



カジノ・武器輸出・残業代ゼロ法案

佐世保商業井野口代議員

ある体罰は大きな問題で、暴力的な行為ではない、大率先してすすめる暴挙だ。残業代ゼロを認める法律を可決しようとしている。とんでもない話だ。企業中心、労働者無視の暴挙で、世界中の笑いものになる。成果主義は負の部分が大い。

五島9条の署名名から見えたるもの
五島定時 前田代議員
退職された先生から、五島9条の署名の依頼がありました。定時では、いつもの如く署名が集まりました。全日にもアプロししたいと、最初に事務室へ依頼に行きました。すぐに全員書いてくれました。次に体育教官

2号議案について、本部をのぞきのべ20人の発言がありました。その後、本部の見解が述べられ、採決となり、承認されました。3号〜5号議案について、質疑ののち承認されました。大会宣言が、長崎商業の林代議員によって提案され、採択されました。



定通部第25回定期大会・県教研定通教育分科会

定通部第25回定期大会

7月19日(土) 10時半より、高教組会館にて「定通部第25回定期大会」が出席5分(9人)、委任状5分会で開催されました。

昨年度の総括で、定通部学習会、県教委交渉の結果、スクールソーシャルワーカーが二校に配置されたことは大きな成果であったことを再確認しました。活動方針では、4年生での成長のめざましさから「一律3年卒業制」に引き続き反対をいくべきという意見が出されました。また昨年度、鳴滝夜、五島定で総合共済5人加入実現の報告があり、全教共済を活用し、組織拡大に取り組むことを確認しました。定時制の保健室が不十分であり、施設の調査の復活して欲しい、就学奨励資金の調査をして欲しいとの要望がありました。

最後に高校無償化が廃止されたことによる各校の状況、不都合な点などの意見交換を行いました。

スクールソーシャルワーカー学習会

県立学校にの課題もあげられました。初めてスクールソーシャルワーカーでもない立場、親に対しては先生でも学校側でもない立場で接し、個人と導入されたこともあり、SSWの学習会を3年連続心掛けて話されま

講師は、松野尾千津子さん(鳴滝高校SSW)、岩本眞理子さん(佐世保中央高校SSW)にお願し、定通部以外の学校も含め、7分

会から15人が参加しました。最初に松野尾さんから、鳴滝高校の実践例の紹介があり、SSWが学校現場で活動するうえ

次は岩本さんからは、SSWの動き方、カウンセラーとの違い、SSWの視点、法的な枠組み、虐待のある場合の対処に



岩本さん(左) 松野尾さん(右)

配置校以外の参加者から、「派遣は出来るのか」という質問が出されました。その回答の中で、二人のSSWの方はそれぞれ、県南、県北をカバーしてくださいという形で配置されたが、実際の学校の学校を回る余裕はない。SSWは記録を残すことにかかりの時間を要する。さらに外部の機関などに出かける時の交通費なども支給されていないなどの問題も浮かび上がってきた。SSWの勤務条件の改善と配置拡大が今後の課題として見えてきました。

鳴滝夜間から4本のレポートが発表されました

「提出レポート」
①「自己肯定感を育む生徒会指導」〜音楽療法とフォトムービー〜(鳴滝夜間・高山隆弘)
②「鳴滝高校夜間部における労働法学習の実践」(鳴滝夜間・今泉 宏)
③「鳴滝高校夜間部に再チャレンジした生徒のその後」(鳴滝夜間・今泉 宏)
④「地域開放講座『ながさきの山歩き&町歩き』のとりくみ」(鳴滝夜間・今泉 宏)

また、音楽に画像を同期させて作るフォトムービーは、より大きな教育効果が期待できるという。鳴滝夜間部の「新入生歓迎集会」平和集会、「卒業生を送る会」では毎年フォトムービーの上映を行って好評を博している。ムービー作成では生徒の活動を積極的に評価することに徹し、フォトムービーがコミュニケーションに問題を抱える不器用な生徒たちの話題の種となり、彼らが相互に自己肯定感を育んでいくと述べて発表を締めくくった。

①鳴滝高校夜間部で生徒会主任を務める鳥山さんは、生徒会の行事で音楽を活用することを心掛けている。音楽が不安を抱えた生徒の意識を高め、活動の質の向上と量の増大につながる効果があると述べた。

②多くの生徒がアルバイトをしたり、就職を希望している定時制高校においても、労働法知らない生徒は多い。しかし、普通の授業ではなかなか学ぶ機会がないので、総合的な学習の時間を使っ

1学期の終業式を目前に控えた7月17日(木)に、西彼支部歓迎会が開かれました。新しく支部に迎えたお二人に対して、西彼農薬分会で心を込めて準備した花かごが、歓迎の言葉、気持ちと一緒にそれぞれの分会長から渡されました。所用で参加できなかった中村さんには分会で渡されました。

歓迎は花かごで！ ようこそ西彼支部へ



歓迎会と同時に、拡大分会長会というところで、「教育」「憲法」をめぐる意見交換や定期大会の報告、分会の情報交換、そして、目下の大問題を説明し、現場の意見をいただきました。



西農分会長と江口さん



大崎分会長と幾世さん